

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺				2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/24	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-BL125	
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m ³	50 μSv/h	100 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0141
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 8:00	12 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0142
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/25	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-BL125		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m	50 μSv/h	100 μSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 9:45	12 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事							
	発生場所	1~4号機周辺				2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17	
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/8	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-180	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0143
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/14 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース							
	発生場所	Eエリア					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物 (フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
4tユニック 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0144
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 8:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G1タンクエリア					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/30	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	W	B	5 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0145
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 8:25	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 入 庫 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース									
	発生場所	Eエリア						2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	不燃物(フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
4tユニット 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0147
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0148
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース							
	発生場所	Cエリア					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
4				m ³					
5				m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台								

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/14 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014603 - 0012

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	5G 双葉線引留鉄構除却工事							
	発生場所	5, 6号機超高圧開閉所					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17
	作業主管G	電気設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/10/19	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	140	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ(鋼材)	B	01	D	A	5 m	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	-	12	-	0150
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 9:35	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	-
				06	-	07	-	08	-	09	-	10	-
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	-	15	-
	②	D	状態	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	-
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	-	04	-	05	-
	③	履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6014603 - 0012			
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	11:00		承認	審査	作成				
	作業件名	5G 双葉線引留鉄橋除却工事											
	発生場所	5, 6号機超高压開閉所						2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17			
	作業主管G	電気設備保守グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/10/19		測定者			測定器名	F1-ICW		管理番号	140		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	金属ガラ(鋼材)			B	01	D	A	10 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2												
	3												
4													
5													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ(鋼材) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:10	5 m ²			1	
	1	2	金属ガラ(鋼材) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:40	5 m ²			1	
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—				
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—				
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類					
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他					
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—				
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—				
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—				
		D	伐採木										
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0152
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	3号機南側ガレキ撤去委託							
	発生場所	3号機R/B(GJ-24)					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
4				m ²					
5				m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/14 9:10	3.5 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ③	5 μ Sv/h	40 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 9:10	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ モ											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)									
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス						2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17	
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/13		測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-87
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂類			B 04	D A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 薬品中和処理溶液含有の固化材を含むため、コンテナにて保管お願い致します。 固体廃棄物G 確認済。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0153
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑤	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品は1m3コンテナ5基に収納。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月14日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却									
	発生場所	1~4号機建屋					2020/11/17	2020/11/17	2020/11/17		
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2020/11/10	測定者			測定器名	FA-SC	管理番号	SC-116		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	安全帯(不燃物その他)			B	10	D	B	1 m ²	0.8 μ Sv/h	1.8 μ Sv/h	無
2	防災シート			B	10	D	B	1 m ²	0.8 μ Sv/h	1.8 μ Sv/h	無
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0155
				2020/11/17
調整後保管日時		2020年12月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	安全帯(不燃物その他) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:50	0.5 m ²			1
	2	1	防災シート ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/14 10:50	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	旧事務本館構内					2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/10/16	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	コンクリガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0157
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリガラ ①	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアC	2020/12/15 9:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	新事務本館前エリア・既設バス待合所、既設喫煙所エリア					2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/11	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	7 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	12	—	0158
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 8:35	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。												
メモ欄												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/16	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0159
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリガラ ①	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアC	2020/12/15 9:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	3号機南側ガレキ撤去委託						
	発生場所	3号機R/B(GJ-24)				2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③				$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	3 m ³	0.01 mSv/h
	2						m ³	
	3						m ³	
	4						m ³	
	5						m ³	
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0160
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/15 9:20	0.5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①①	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2020/12/15 9:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	11:00		承認	審査	作成				
	作業件名	建築水対策工事											
	発生場所	新事務本館前エリア・既設バス待合所、既設喫煙所エリア						2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18			
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/11/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136				
	No.	保管物名				※カテゴリ	①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	塩化ビニール類				B	05	D	A	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	ケーブル類				B	08	D	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	不燃物その他				B	10	D	A	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4	機器類・制御盤類				B	03	D	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
5									m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0161
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	ケーブル類 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:30	0.5 m ²			1
	3	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:30	2 m ²			1
	4	1	機器類・制御盤類 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:30	0.1 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事							
	発生場所	1～4号機周辺				2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/9/14	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-180	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2.5 m ²	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0162
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:20	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺						2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/9/23	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-180
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ		B	02	D	B	5 m ²	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0163
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/15 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013111 - 0031

作

業

主

管

G

記

入

欄

メ

モ

保管希望日時

2020年12月15日

(火)

10:00

承認

審査

作成

作業件名

1F TP8. 5m盤フェーシング工事

発生場所

1～4号機周辺

2020/11/18

2020/11/18

2020/11/18

作業主管G

土木水対策設備グループ

監理員

TEL

元請会社

担当者

TEL

線量測定年月日

2020/9/23

測定者

測定器名

ICW

管理番号

F1-ICW-180

No.

保管物名

※カテゴリ

①

②

③

物 量

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β・α
汚染の有無

β+γ
線量率

1

コンクリートガラ

B

02

D

B

5 m³

50 μSv/h

50 μSv/h

無

2

3

4

5

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

保管実績記入欄

メ

モ

No.

枝番

保管物名

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β+γ
線量率

保管場所

保管日時

物 量

再利用/
減容可否

コンテナNo.

測定No.

1

1

コンクリートガラ ①

5 μSv/h

5 μSv/h

エリアC

2020/12/15 9:00

5 m³

1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリ

①

A

可燃物

01 紙・ウエス類

02 プラスチック・ポリ・ビニール類

03 木材類

04 可燃物その他

05 —

B

不燃物

01 金属ガラ

02 コンクリートガラ

03 機器類・制御盤類

04 土砂類

05 塩化ビニール類

C

難燃物

01 金属ガラ

02 コンクリートガラ

03 機器類・制御盤類

04 土砂類

05 塩化ビニール類

D

伐採木

01 伐採木(幹・根)

02 伐採木(枝・葉)

03 —

04 —

05 —

②

状 態

D:乾燥, W:湿気有

③

履歴

A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

固体廃棄物G記入欄

受付

受 付 番 号

廃2020

—

12

—

0164

2020/11/18

調整後保管日時

2020年12月15日

10:00

【保管時の指示事項等】

線量測定内容

測定日

2020年12月15日

測定No.

氏名

測定器

管理番号

1

ICW

F1-ICW-028

2

3

4

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	総合情報棟					2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/9	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-044		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物その他(石膏ボード)			B 10 D B	5 m	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2					m				
	3					m				
4					m					
5					m					
石綿含有では無いことを主管G確認済み。不燃その他として扱う。: 固体廃棄物G 確認済み。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0165
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(石膏ボード) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 9:30	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月15日		(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G4北エリアリブレース									
	発生場所	Eエリア					2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃物 (フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
4tユニック 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0169
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/12/15 9:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014603 - 0012

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月15日	(火)	11:00	承認	審査	作成													
	作業件名	5G 双業線引留鉄構除却工事																		
	発生場所	5. 6号機超高压開閉所			2020/11/18	2020/11/18	2020/11/18													
	作業主管G	電気設備保守グループ		監理員		TEL														
	元請会社			担当者		TEL														
	線量測定年月日	2020/10/19	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号													
							140													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ(鋼材)	B						01	D	A	10	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0172
				2020/11/18
調整後保管日時		2020年12月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:10	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ(鋼材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/15 10:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0042

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F千島海溝津波対策工事ならびに同関連除却工事(2020年度)								
	発生場所	防潮堤施工エリア					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/13	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物(アスファルトガラ)			5 m ³	8 μSv/h	15 μSv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
	5				m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0175
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/12/16 8:35	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業主管理	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	8:00	承認	審査	作成							
	作業件名	G4北エリアリプレース													
	発生場所	G1エリアGK30・GK31					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19						
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL								
	元請会社				担当者		TEL								
線量測定年月日	2020/10/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04								
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
		①	②	③											
		1	不燃物(ポリウレア)	B 10						D A	5 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
		2									m				
3				m											
4				m											
5				m											

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0176
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレア ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 8:40	6 m			1
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
			D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	不燃物 (フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
4tユニット 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0177
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業主管理	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	G4北エリアリブレース						
	発生場所	Cエリア				2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/11/2	測定者			測定器名	ICWBL	
						管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h
入 欄	2					m ³		
	3					m ³		
	4					m ³		
	5					m ³		
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0178
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/16 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体廃保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	G4北エリアリブレース																			
	発生場所	Cエリア				2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19													
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL														
	元請会社				担当者		TEL														
	線量測定年月日	2020/11/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35													
メ モ	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
			①	②	③																
			1	コンクリートガラ	B						02	D	B	5	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
			2											m ³							
			3											m ³							
			4											m ³							
5						m ³															
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台																					

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0179
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/16 10:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0180
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託								
	発生場所	構内全域					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2020/10/29	測定者			測定器名	ICW			
						管理番号	F1-ICW-151			
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃その他(土)	B	04	W	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他(土)⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2020/12/16 8:10	1.5 m ³			1
	1	2	不燃その他(土)③	5 μSv/h	30 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 8:10	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託								
	発生場所	構内全域				2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19		
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/29	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃その他 (土)	B	04	W	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0181
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他 (土) ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2020/12/16 9:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0182
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託								
	発生場所	構内全域					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/29	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃その他 (土)	B	04	W	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土 (ゴミ混在) ③	5 μ Sv/h	7 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0183
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Cエリア					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台										

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/12/16 8:25	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事								
	発生場所	Cエリア					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
大型ダンプ 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0184
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/12/16 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1F構内					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19	
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	保温材	B	06	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0186
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 9:20	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1F構内						2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	保温材		B	06	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	12	—	0187
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 10:10	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	セシウム吸着塔保管管理									
	発生場所	一時保管施設(第三施設)(GM-30)					2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19		
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/18	測定者		測定器名	F1ICW	管理番号	130			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	フェンス類	B	01	D	B	3 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	金属片	B	01	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
処理方法: 持ち込み 日時: 2020年9月16日 11:00

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0188
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フェンス類 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 10:50	2 m ²			1
	2	1	金属片 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 10:50	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012908 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年12月16日		(水)	11:00		承認	審査	作成					
	作業件名	1F 通信機械室不要設備撤去												
	発生場所	GM-20(免震重要棟)、GR-12(増設焼却炉)						2020/11/19	2020/11/19	2020/11/19				
	作業主管G	通信システムグループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/11/16	測定者			測定器名	サーベーター		管理番号	F1-ICWBL-123				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1	m	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
3	ケーブル類	B	08	D	B	0.2	m	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	無		
4	機器類・制御盤類	B	03	D	B	0.1	m	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無		
5							m							

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0189
				2020/11/19
調整後保管日時		2020年12月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	ケーブル類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 11:00	0.25	m		1
	4	1	機器類・制御盤類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/16 11:00	0.05	m		1
										m		
										m		
										m		
										m		

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0195
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1F構内					2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	機器類・制御盤類	B	03	D	B	4 m	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				

線量測定内容			
測定日	2020年12月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類 ③	5 μSv/h	40 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/17 10:20	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	11:00	承認	審査	作成												
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却																		
	発生場所	1F構内					2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20											
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	ケーブル類	B						08	D	B	2	m ²	0.05	mSv/h	0.05	mSv/h		
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0196
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP(屋外)	2020/12/17 10:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

主 管 入 欄	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Cエリア				2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/11/5	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0198
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	校 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/17 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0015	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2020年12月17日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名		G4南エリアタンク設置工事								
	発生場所		Eエリア				2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20		
	作業主管G		土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社						担当者	TEL			
	線量測定年月日		2020/11/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃物(フランジタンク付属品)		B	12	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 4tユニット 1台											

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	12	—	0200
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容									
測定日		2020年12月17日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-148						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0201
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Cエリア				2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-35		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ		B 02	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
大型ダンプ 1台

線量測定内容			
測定日	2020年12月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/12/17 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Cエリア				2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/16	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0203
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/17 9:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月17日	(木)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Cエリア			2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
大型ダンプ 1台

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	12	—	0205
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/17 9:10	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0207
				2020/11/20
調整後保管日時		2020年12月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年12月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年12月17日		(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Cエリア				2020/11/20	2020/11/20	2020/11/20			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ		B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2							m ³			
	3							m ³			
4							m ³				
5							m ³				
メモ	注: α 有、 β ・ α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台										

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/17 10:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年12月18日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア					2020/11/21	2020/11/21	2020/11/21	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/11/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物(フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 4tユニット 1台									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0217
				2020/11/24
調整後保管日時		2020年12月18日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/18 8:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0219
				2020/11/24
調整後保管日時		2020年12月18日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月18日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Gエリア					2020/11/21	2020/11/21	2020/11/21	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 大型タンク 1台									

線量測定内容			
測定日	2020年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/18 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0223
				2020/11/24
調整後保管日時		2020年12月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月18日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Cエリア					2020/11/21	2020/11/21	2020/11/21	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
大型ダンプ 1台

線量測定内容			
測定日	2020年12月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/12/18 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履歴			
					A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月18日		(金)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事							
	発生場所	G4南エリア					2020/11/21	2020/11/21	2020/11/21
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-150	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
メモ	4tDT(3m3)×1台×2回転=6m3 8:00、9:00								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	12	—	0227
				2020/11/24
調整後保管日時		2020年12月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/12/18 9:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0025

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年12月18日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G5エリア					2020/11/21	2020/11/21	2020/11/21	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
G記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 大型ダンプ 1台									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	12	—	0228
				2020/11/24
調整後保管日時		2020年12月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年12月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/12/18 9:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状・態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。